

第 16 回日本病院脳神経外科学会 開 会 式 挨拶

みなさま、おはようございます。

早朝から、お集まり下さいまして有難うございます。

只今から、第 16 回 日本病院脳神経外科学会を開催いたします。

本学会は、平成 9 年 11 月に佐野圭司会長のもとに設立された日本病院脳神経外科協会の事業として、平成 10 年 7 月佐野先生ご自身の会長により第 1 回日本病院脳神経外科学会が開催され、以後回を重ねて今回で 16 回を数えます。

本学会のテーマは、「地域社会の高齢化と QOL の変容—脳神経外科診療の役割—」としました。公益財団法人日本脳神経財団共催でございます。また、広島県、福山市、府中市、尾道市、公益社団法人日本医師会、広島県医師会、福山・府中 2 次医療圏の 4 地区医師会、尾道市医師会、広島県病院協会、公益社団法人日本看護協会、広島県看護協会、福山平成大学ほか、多くの医療関係団体、報道関係の企業などからご後援を頂きました。また、地域の脳神経外科施設の皆様からご協力頂きましたこと、改めて感謝申し上げます。シンポジウム、特別講演、教育講演の一部、多くのランチョンセミナーについては多くの企業の共催を得ました。感謝します。おかげさまで特別講演 4 題、教育講演 4 題、シンポジウム 10 題、文化講演 2 題に加えて一般講演 292 題という非常に充実した内容のプログラムを組むことができました。

ただ、せっかくご講演頂きますのに、会場の都合や企画の拙劣さのためにご参会の皆様にはフラストレーションをお与えしてしまうであろうことを、申し訳なく思います。お許しいただければ、後日パワーポイント資料を編集してお送りしたく思います。学会が趣旨通りに進行しますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成 25 年 7 月 20 日

第 16 回日本病院脳神経外科学会 会長

社会医療法人社団陽正会寺岡記念病院 理事長

寺岡 暉